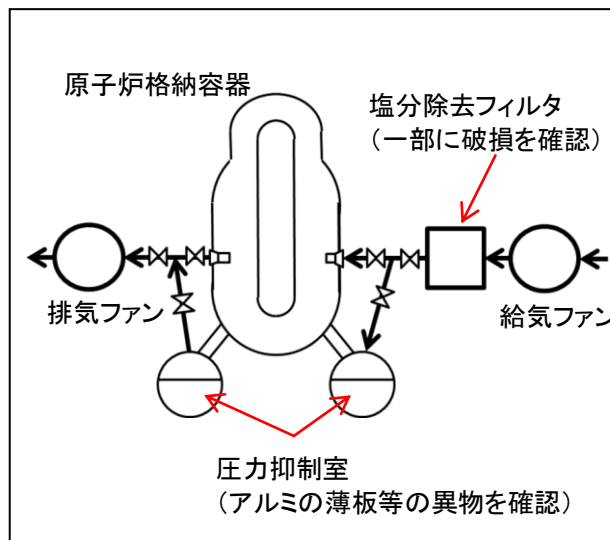


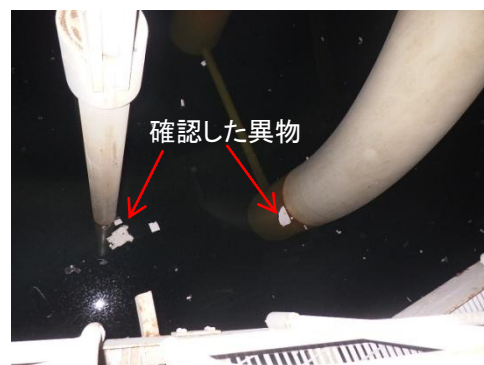
浜岡原子力発電所 3号機 圧力抑制室での異物の確認について

2016年4月11日

発生場所	3号機(施設定期検査中) 原子炉建屋(放射線管理区域内)
発生年月日	2016年4月11日
状況	<p>本日、3号機の圧力抑制室(※)の点検をおこなったところ、塩分除去フィルタの一部であるアルミの薄板等の異物を確認しました。</p> <p>2016年4月8日に、3号機において原子炉停止中に原子炉格納容器内の換気をおこなう空調に設置している塩分除去フィルタが破損していることを確認しました。当該空調は圧力抑制室内にも接続しているため、圧力抑制室に破損したフィルタの一部が混入していないかを点検していました。(2016年4月8日点検情報にてお知らせ済み)</p> <p>今後、アルミの薄板等の回収を進めるとともに、塩分除去フィルタが破損に至った原因を調査し対策を検討してまいります。 また、塩分除去フィルタの破損による影響を調査していきます。 3号機の燃料は全て使用済燃料貯蔵プールに保管しており、当該燃料の冷却に必要な水源は確保されているため、本事象による安全上の影響はありません。</p>
放射能の影響	本事象は、放射性物質の漏えいに係る事象ではありません。
お知らせ基準	運転情報「表 2-9 原子炉又は使用済燃料貯蔵プールで異物を発見したとき又は混入したとき。圧力抑制室等に異物を発見したとき。」に該当します。



当該空調の概略図



上からみた圧力抑制室の様子

※ 圧力抑制室は原子炉格納容器下部に位置し、水を貯蔵している設備です。原子炉圧力容器につながる配管の破断事故などで、原子炉格納容器内に放出された蒸気を圧力抑制室ベント管を経由して水中に導いて冷却し、原子炉格納容器圧力の上昇を抑制するとともに、非常用炉心冷却系ポンプの水源としての機能を有するものです。

【これまでにお知らせした内容】

(2016年4月8日点検情報にてお知らせ済み)

施設定期検査中の浜岡原子力発電所3号機において、原子炉格納容器内でアルミの薄板等が散乱していることを確認しました。このため、付近につながる系統を確認した結果、原子炉停止中に原子炉格納容器内の換気をおこなう空調に設置している塩分除去装置のフィルタの一部が破損していることが分かりました。

当該空調については圧力抑制室にも接続しているため、圧力抑制室内に異物の混入がないかの点検および圧力抑制室に接続する系統への影響調査をおこなっていきます。

点検および調査の結果については、今後お知らせします。

なお、放射性物質の漏えいに係る事象ではありません。また、3号機の燃料は全て使用済貯蔵燃料プールに保管しており、当該燃料の冷却に必要な水源は確保されているため、安全上の影響はありません。



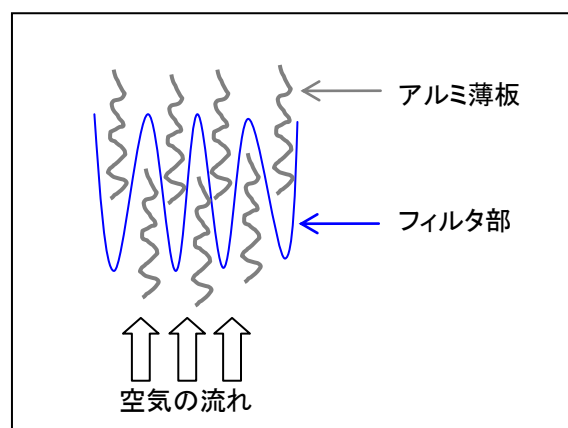
原子炉格納容器の様子



確認したアルミの薄板



破損した塩分除去フィルタ
(横からみた様子)



塩分除去フィルタを上からみた概略図